

躓いて 1

えか

目次

ハッピーハッピーパワーアップ

赤ちゃんブギウギ

いのち

後悔

打て

空間

歩道橋の上で

ジョギング

わかってる？

風鈴

違う

犬

カブトと

いまのだれー息子三歳三ヶ月ー

笑い声ー息子三歳六ヶ月ー

帰宅ー息子三歳八ヶ月ー

時間

躓いて

ハッピーハッピー パワーアップ

ハッピーハッピー パワーアップ

ハッピーハッピーパワーアップ

パワーアップやっくん

ハッピーハッピーパワーアップ

パワーアップやっくん

きのうまでのやっくん

ハイハイできずにあとずさり

きょうのおふるあがりナントナント

グイグイッと まえにゆくー

ハッピーハッピーパワーアップ

パワーアップやっくん

ハッピーハッピーパワーアップ

パワーアップやっくん

ハイハイハイハイ パワーアップ

グイグイッ グイグイッ

ハイハイハイハイ パワーアップ

パワーアップやっくん

赤ちゃんブギウギ

ラララ 赤ちゃんブギ 赤ちゃんブギ 赤ちゃんブギウギ
ラララ 朝は早くに ブブブブイ ブブブブイ
ブブブ ブギウギ てんこもりのうんち 母さん てんてこまい
ラララ 赤ちゃんブギ 赤ちゃんブギ赤ちゃんブギウギ
おなか空いたら ミルクゴクゴク ゴックンゴクン ゴクゴクン
天気よければ母さんとお散歩ベビーカー
近所のおじいさん こんにちは
近所のおばあさん こんにちは
ラララ 赤ちゃんブギ 赤ちゃんブギ 赤ちゃんブギウギ

赤ちゃんブギ 赤ちゃんブギ 赤ちゃんブギウギ
父さん 母さん 僕は元気だ ブギウギ
ミルクゴクゴク ゴックン ゴクゴク ゴックンゴクゴクウ
眠くなったら いつでもスースー
スースームニャムニャ
お目々さめればギャオギャオー
ギャオギャオ ブギウギ

赤ちゃんブギウギ

夜になったら父さん帰る お帰りなさい
口に出してはまだ言えないけれど

さあてさてさて お風呂にはいろ
ボチャボチャお風呂だブーギウギ
お風呂あがったその後は タオルでふきふき
ふきふき ブギウギふきふき ブギウギ
お顔ふきふき おへそふきふき お手々ふきふき
ふきふき ブギウギー
足もふきふき 股もふきふき
ふきふき ブギウギイー
ふきふき ブギウギイー
ふきふき ブギウギイーッ ブギウギイーッ
あとはスースーおやすみ おやすみ スースー おやすみ

いのち

いのち いのち いのちを楽しめ

後悔

最近後悔することがあると心の中で涙ぐみほんものの目をつぶってしまうことがある

打て

鮮やかである必要はない

涙を流せ

しかし

打て

空間

夕立の
終わりも近く
窓の外、黄色い空気
空間

歩道橋の上で

秋の陽射し
歩道橋
眼を通る風

ジョギング

君と一緒にジョギングすれば
君の匂いに
ぼく
心

わかってる？

そんなわかったようなことをおっしゃるが人間には人間の数だけ理由があるのじゃないだろうか

風鈴

風鈴の鳴る夜

虫たちは浄化槽に支配され

流れる 吐く けむり 闇に

違う

違う

バレリーナ

2倍速の

痙攣

不調のバイク

蠅の羽音の機械音

悪い記憶

少し疲れた中年男

犬

湯船につかる私

吠える犬

寢床の息子は気付くだろうか

私が風呂にはいる前

妻と寢床にはいったものの

まだ目を開けていた息子

ーワンワンだ

静かな家の中で息子の声がした

カブトと

お節句に、兜を出した。

三歳の息子と妻。

「かあちゃん、これなに？」

「兜だよ。父さんが兜を出したんだよ」

「ねえねえ、カブトでしたら、クワガタもだして」

妻から聞いた話だ。

入院して

危険な時期さえあった息子

「いまの父たん」

息子の声。

隣の部屋にいる私のおならの音を
聞きつけたらしい。

「いまだれ」

息子が言った。

なんのことかわからぬ私。

息子は自身の名を言った。

私には聞こえなかったのだが

息子はどうやらおならをしたようだ。

笑い声ー息子三歳六ヶ月ー

朝食を摂っていると
息子の笑い声が聞こえた
普段ならまだ寝ている時間だ

食べ終えて
寝床をのぞいてみると
息子はまだ寝ていた
妻に聞くと
目をつぶって笑っていたという
寝言ならぬ寝笑い

たまに寝言をいう息子ではある

帰宅一息子三歳八ヶ月一

十月

半ば

雨の

降る

火曜の

夜

「ただいま」私

間

「おかえりなさい」妻

間

「おかえりなさい」息子「今うち中で一す」

家があたたかくなった

時間

たぶん彼も
心の内側
悲しみを
貼り付けて

とっかん工事
とっかん工事
彼失業
会社の上司
また俺のせいにして
力の論理はあるよなあ
とっかん工事
とっかん工事
私の彼は失業者
首切り
首切り
とっかん工事

私は彼と生きてくし
彼は私を捨ててない
じっくり時間
積みかさねよう

世の中は
とっかん工事
とっかん工事

躓いて

躓いて

届ける

届ける

躓いた

石のおかげ

シュバル

積む

積む

つくる

書く

私

躓いて 1

<http://p.booklog.jp/book/63414>

著者 : imaami

著者プロフィール : <http://p.booklog.jp/users/imaami/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/63414>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/63414>

電子書籍プラットフォーム : ブクログのパバー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社 : 株式会社ブックログ